

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年09月25日

計画の名称	まちのオアシス公園緑地ネットワーク形成（期）														
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	阿久根市														
計画の目標	阿久根市の中心市街地は、平成26年度から「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画によりまちなか・市民交流センターエリアを中心に市街地整備を推進中である。 中心市街地には、街区公園を中心に多くの公園があり、これらの公園施設の老朽化に伴う改築を長寿命化計画に基づき行い、利用者の安全・安心を確保する。 これらの整備を実施し、まちなかの交流拠点としてにぎわいを生む公園緑地全体のネットワークを形成する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		150	A	150	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	5箇年で総合公園の利用者8,000人増を図る。 総合公園における利用者数を調査し、算定する。（番所丘公園）	93000人／年	97000人／年	101000人／年
2	中心市街地に隣接する運動公園・総合公園・街区公園の老朽化施設の更新を図る。 老朽化対策を施した公園施設数を計測する。	5施設	10施設	15施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	阿久根市	直接	阿久根市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	広場・運動施設・遊戯施設更新	阿久根市	■	■	■	■	■	150		策定済	
												小計						150		
											合計						150			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画に基づき、阿久根市都市建設課にて実施。

事後評価の実施時期

令和7年9月

公表の方法

市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公園施設長寿命化計画に位置付けた都市公園の内、健全度判定を行い更新が必要と判断された施設について更新・改築を行い、公園利用者の安全・安心を確保できるようになった。また、公園整備により公園緑地全体のネットワーク形成が図られ、公園利用者（番所丘公園）の増加につながった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、公園施設長寿命化計画に基づいて、老朽化した公園施設の改築を実施することにより、公園施設に係るトータルコストの低減を図るとともに、利用者の安全・安心を確保し、より多くの市民が利用しやすい公園づくりを目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	101000人 / 年		
	最 終 目標値	101000人 / 年	コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛の影響による来園者の減少があったため。
	最 終 実績値	57967人 / 年	
2	15施設		
	最 終 目標値	15施設	健全度調査において更新が必要とされた施設のうち、利用頻度等を考慮した優先度を設定し、優先度の高い施設から順に更新等実施した。更新に要する費用が当初想定していたものを上回り、その結果、13の老朽化施設の更新を図ることができないこととなった。
	最 終 実績値	2施設	